

事業名	自主文化公演開催事業
-----	------------

総事業費	357 千円
------	--------

## ① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	芸術文化・文化財保護の充実
	基本事業名	芸術・文化活動の推進

## ② 実施 (Do)

事業の意図	芸術文化に興味・関心をもてる	
事業の実績 と成果	取組内容	次の自主文化公演を開催した。 ①6/6鹿児島県子ども芸術祭典「人形劇クラルテ」おきゃくおことわり（172人観劇）、②3/7劇団四季（こころの劇場）「ふたりのロッセ」（168人観劇）
	成果	文化芸術の鑑賞を実施することができ、生きた文化芸術に触れ合う機会を創出することができた。6月に開催した「人形劇クラルテ」による人形劇は、昨年度に比較し、倍近くの方が来場し、幼児や小学生の笑い声に包まれ大盛況であった。また、劇団四季ミュージカル「ふたりのロッセ」についても、市内のほとんどの小学校の高学年が鑑賞する機会をいただき、観劇した児童から生の歌や踊りを交えた演技に興奮した声を聞く事ができた。

## ③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	文化芸術公演の実施については多額の費用がかかるため、国、県、財団法人等が実施する事業の活用を見込み、毎年度申請を行っているところであるが、採択から遠ざかっている。今後さらに文化芸術鑑賞の提供機会を増やしていくためには、費用面の問題以外に、企画・運営に関するノウハウが不足していると考え。専門的な知識を有する人材を育成または雇用するか、芸術文化の公演事業を市民グループや民間団体等、外部へ委託することも検討していく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども芸術祭典は、多くの方々が来場し、大盛況であった。</li> <li>劇団四季の公演は大変好評であるが、卒業式の練習時期と重なるため、時期をずらしてほしいとの意見がある。主催する中種子町との協議が必要である。</li> <li>離島であるがゆえ芸術鑑賞機会は少ないが、市民が満足する芸術文化の振興に努めていきたい。</li> </ul>

## ④ 改善 (Action)

2025年度 方向性	令和7年度は、5/23（金）に鹿児島県子ども芸術祭典と、R8.3月上旬に文化芸術公演事業「劇団四季ミュージカル（こころの劇場）」の公演を予定している。関係団体、種子島地区の教育委員会と連携を密にし、市内の多くの幼児や児童が芸術鑑賞の機会を得られるよう努力する。また、国、県、財団法人等が実施する文化芸術鑑賞に関する各種助成金や支援制度の活用を見込み、積極的に申請手続きを行いたい。
------------	--

### 【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	<p>6月6日、第36回鹿児島県子ども芸術祭典が勤労青少年ホームで開催されました。</p> <p>今回の演目は、人形劇団クラルテによる人形劇「おきゃく、おことわり?」。劇が始まる前には演者さんによるアコーディオン演奏があり、聞いたことのない音色に子どもたちは興味津々。いよいよ人形劇が始まりました。一人で平和に暮らしていたクマくんの家我突然やってきたネズミくんが、友達になりたくて、あちらこちらへコミカルに動き回る様子に、子ども達の大きな笑い声が響き渡りました。会場は大いに盛り上がり、生きた文化芸術に触れて、楽しい夜のひと時を過ごしました。</p>